

# 株式会社 三和建設 環境行動計画

平成23年6月29日

## 取組方針

株式会社三和建設は、『高品質の建築物を適正価格で提供し顧客信頼度の向上を目指す』をモットーに地域の貢献に努めて事業活動を行っています。

また、地域社会のみならず地球環境の保全が重要課題であることをしっかりと認識し自然環境への負荷を少なくし地球社会との融和を図りながら業務を遂行するということを社員一丸となり取組み推進します。

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 事業活動における廃棄物の削減
- ③ 事業活動の中での省エネルギーと省資源(紙使用量の節減)
- ④ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躾)の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全員に周知します。

平成23年 6月 29日

株式会社 三和建設

代表取締役 道上 勉

### ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は次の通りです。

目標ー1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を22年を基準として24年までに3%削減する。
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 事務所内の空調温度を適正に設定する。（冷房時 28℃、暖房時 20℃）</li><li>② 昼休み消灯及び人のいない箇所の消灯を徹底する。</li><li>③ パソコン、コピー機の節電機能を活用する。</li><li>④ エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。</li></ul> <p>（車両の使用に関する取組）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心掛ける。 ※急発進、急加速、空フカシは絶対しない。</li><li>② 車両の点検を定期的に行う。</li><li>③ 社有車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する。</li><li>④ 車の空調温度を適正温度に設定する。</li></ul>

目標ー2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を22年を基準として24年までに3%削減する。
具体的な取組	<p>（事務所での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 廃棄物の分別は徹底し、リサイクル・リユースに努める。</li><li>② ファイル、フォルダー等は、繰返し使用する。</li><li>③ 新しいカタログを受取るときは、旧版を引き取ってもらう。</li><li>④ シュレッダーの使用は樹密書類に限定する。</li><li>⑤ 詰め替え製品、簡易包装の製品を優先する。</li></ul>

目標ー3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を22年を基準として24年までに3%削減する。
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 差支えない場合は、両面コピーとする。</li> <li>② 社内用資料等は、裏紙の再利用とする。</li> <li>③ コピー機使用の際、ロスのないように必ず設定を確認する。</li> <li>④ 資料、書類など電子データ利用としペーパーレス化を推進する。</li> </ul>

目標ー4	その他の取組
具体的な取組	<p>全社員での取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 毎月、全社員による現場端点検を行い、5Sを徹底する。</li> <li>② 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する。</li> <li>③ 社員による技術提案制度で、環境への取組についても提案募集する。</li> <li>④ 会社周辺の道路を清掃する。</li> </ul>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。